

■ 農村の生活改善かいぜんに尽力じんりょく

中嶋 照

なかじま てる

出身地 東京都

1889年（明治22年）～1973年（昭和48年）

東京時代、市川房枝いちかわふさえらと婦人選挙権獲得運動せんきょけんかくとくに参加。夫の郷里きょうり・沢口村さわぐち（現・北秋田市）に移住し、農村の生活改善かいぜん、婦人の地位向上に取り組む。第二次世界大戦後、選挙浄化じょうかや社会教育つに尽くした。



年譜

- 1889年 東京都新宿区しんじゅくに生まれる。旧姓・大和田きゅうせい おおわだ。
- 1906年 日本女学校（現・日本女子大学）卒業。
- 1918年 中嶋京四郎なかじまきょうしろうと結婚けっこん。東京都に住む。
- 1930年 第1回全日本婦選大会に出席。
- 1933年 沢口村さわぐち（現・北秋田市）に移住。
- 1934年 沢口婦人会長しゅうにんに就任。
- 1946年 北秋田郡連合婦人会長しゅうにんに就任。
- 1951年 沢口村会議員さわぐちに当選。
- 1973年 大館市おおだてで没ぼつ。84歳さい。